

対応に向けた適切な支援
が図られるほか、必要な医
療や介護の導入・調整によ
り、自立生活のサポートを
円滑に行うことができる。
課題として、認知症によ
り日常生活に支障を来す
行動がみられてから相談
に結びつくケースが多いこ
と、独居や高齢者のみの世
帯など、サポートする親族
が不在の場合、チームが介
入しても、適切な治療や介
護サービスに結びつくこと
などが挙げられる。

下水道事業

【質疑】内水ハザードマッ
プ作成業務の内容と周知
方法は。

【答弁】国の交付金を活用
し、令和5年度からの3
カ年で、最大クラスの降雨
を想定した浸水シミュレ
ーションによる、内水浸水
想定区域図を作成し、雨
水管理総合計画を策定す
る計画としている。

水道事業

【質疑】漏水調査業務の調
査方法と調査箇所、調査
費等の詳細は。

【答弁】衛星を活用した漏
水調査を、県内11事業体
と福島県1事業体で共同
で行なっている。

調査の結果、半径100

病院事業

る浸水情報と避難方法等
の情報を、市民に分かり
やすく提供し、円滑な避
難・誘導の実現や平常時
からの防災意識向上を図
ることができると考えてる。

【質疑】医業収益中、他会
計負担金1億2887万
5千円は、医業外収益に
算入すべきではないか。

【答弁】医業収益中、他会
計負担金については、国で
定める「繰出基準」に基づ
き、「救急医療の確保に要
する経費」として一般会計
が負担する経費を計上し
ている。

救急医療分を医業収益
に計上しているのは、交付
税の算定や決算統計上、
病院事業会計において、
医業収益に計上する必要
があるためである。

3年目となる令和7年
度は、内水浸水想定区域
図を基に危機管理課に依
頼し、内水ハザードマップ
の作成を進めていく。
これにより、内水によ

市政に対する代表質問 一般質問

〓〓〓10名の議員が質問〓〓〓

2月定例会の代表質問・一般質問は、2月18日・19日の2日間
にわたりに行われました。質問の要旨は次のとおりです。

※二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

【代表質問】

佐久間儀郎 令和7年度施政方針について
高子 秀明 令和7年度施政方針について

【一般質問】

佐藤 龍彦	公立刈田総合病院の現状と今後について
四竈 英夫	本市農業の現状と今後について
大内 卓也	本市職員の働き方改革と職場環境の改善について
村上 由紀	白石城開門30周年記念イベントについて
大森 貴之	スフィア基準とTKB+Wに対する見解について
澁谷 政義	本市の防災・減災対策の充実について
角張 大治	多様化する住民ニーズへの対応について
佐藤 秀行	みやぎ蔵王白石スキー場について